

平成22年度

生活衛生関係営業における 地域福祉増進に向けた取り組み

— 平成22年度 地域福祉増進モデル事業報告書 —

世田谷地区

平成 23 年 3 月

財団法人 東京都生活衛生営業指導センター

目 次

はじめに	1
1 平成 22 年度の取組について	2
(1) 21 年度 地域福祉増進モデル事業報告書の配布	2
(2) 新たな地域福祉増進モデル事業サービス提供店の拡大	2
(3) 新たなサービス提供店 4 施設への点字メニューの配布	2
(4) 「補助犬同伴受け入れ」等講習会の実施及び接客マニュアルの作成について	2
(5) 世田谷地区生衛業福祉推進委員会	3
2 実施結果	3
(1) 利用状況結果（月別）	3
(2) サービス提供店を利用したグループの感想	3
①東興 華空間	3
②喜庄	3
③経堂美登利寿司	3
④萬来軒総本店	4
⑤四川料理 萬来軒（烏山）	4
⑥つ串亭	4
⑦金龍	5
⑧天ぷら割烹 天里	5
⑨心日本料理 垣内	5
⑩中華料理 宝蘭	5
(3) サービス提供店の感想	5
3 今後の取組について	6
4 世田谷地区生衛業福祉推進委員会会議録	7
(1) 第 1 回世田谷地区生衛業福祉推進委員会会議録	7
(2) 第 2 回世田谷地区生衛業福祉推進委員会会議録	18
(3) 第 3 回世田谷地区生衛業福祉推進委員会会議録	28
5 世田谷地区福祉推進委員会委員名簿	39
6 地区生衛業福祉推進委員会運営要領	40

はじめに

この地域福祉増進モデル事業を実施して9年が経過しました。助成金を使わずに、個人的にお店を利用していただけようになった、会合の折に利用していただくようになったなど、少しずつですがサービス提供店からの声が届くようになり、この事業が、社会福祉協議会や地域のボランティアグループの皆様方のご協力とサービス提供店のご努力で、「地域の顔なじみ」システムとして着実に進展してきていると感じております。

モデル事業を通して、障がいをもつ方、高齢の方など誰でもが気軽に誘い合い飲食店などでおいしい料理を食べ、そして、多くの人と交流することにより、何でも相談できるような関係づくりやお互いに見守り、助け合っていくような地域づくりがさらに進展するよう今後とも努力していくことが大切であると考えています。

「地域の顔なじみ」システムがさらに発展するように、今回、単年度事業として、国庫補助事業の生衛業地域生活支援事業を活用して「補助犬同伴受入れ」と「認知症サポーターについて」の講習会を2か所で実施しました。この事業は、社会の構成員としての生衛業者が高齢者や障がい者等に対して、適切なサービスを提供するために必要な知識等を習得するとともに、これらの取り組みに積極的に参加する営業者等の情報を地域住民等に提供するものです。飲食店や理美容所、クリーニング店などの私共が所管している16生活衛生同業組合の方に多数参加していただくことが出来ました。

今後とも、社会福祉協議会及びボランティアグループ、また、サービス提供店の皆様の更なるご協力をお願い申し上げます。

*生活衛生同業組合（略称 生衛業）

（16組合）；鮭商・麺類・中華料理・社交飲食業・料理・飲食業・喫茶飲食・食鳥肉販売業・冰雪販売業・理容・美容・興行・ホテル旅館・簡易宿泊業・公衆浴場業・クリーニングの経営を言う。

1. 平成 22 年度の取り組み

(1) 21 年度 地域福祉増進モデル事業報告書の配布

(2) 新たな地域福祉増進モデル事業サービス提供店の拡大

- ①天ぷら割烹 「天里」 世田谷区太子堂 5-28-2
電話 03-3419-3392
- ②中華料理 「宝蘭」 世田谷区弦巻 3-12-20
電話 03-3420-0870
- ③中国家庭料理 「百楽門酒家」 世田谷区北沢 2-13-2
電話 03-3418-3993
- ④元祖博多もつ鍋 「巢」 世田谷区日田沢 2-15-4 光倫ビル
電話 03-3795-9030

(3) 新たなサービス提供店 4 施設への点字メニューの配布

(4) 「補助犬同伴受け入れ」等講習会の実施及び接客マニュアルの作成について

(講習会等を生衛業地域生活支援事業(国庫補助事業)予算の中で、生衛業が地域福祉に貢献するために実施した。)

- ① 日 時 平成 22 年 9 月 27 日(月) 午後 2 時～4 時
会 場 成城ホール 4 階 C・D 集会室
*参加者、スタッフを含め 51 名
- ② 日 時 平成 22 年 10 月 19 日(火) 午後 2 時～4 時
会 場 世田谷区民会館別館 5 階
三茶しゃれなあど オリオン
*参加者、スタッフを含め 63 名

- 講習内容
- 1 補助犬同伴受け入れについて
講師 財団法人 日本盲導犬協会神奈川訓練センター
盲導犬と一緒に 普及推進事業課
 - 2 認知症サポーターについて
劇団「あら笑(え)座」の公演
 - 3 世田谷区における介護予防・認知症対策について
世田谷区地域福祉部介護予防・地域支援課

③接客マニュアルの作成

障がい者及び高齢者に対する、生衛業のお店の従業員等がどのように接客したらよいかを、各業界から選出しワーキンググループで検討し、接客マニュアルを作成し各業界に配布した。

(5) 世田谷地区生衛業福祉推進委員会開催（会議録 別紙）

- ①平成22年 8月 3日（火） 第1回
- ②平成22年11月30日（火） 第2回
- ③平成23年 3月 1日（火） 第3回

2. 実施結果

(1) 利用状況結果（月別）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用回数	3	1	3	2	0	3	4	4	8	8	4	6	46
利用人数	26	13	30	19	0	25	29	33	75	80	66	55	451

(2) サービス提供店を利用したグループの感想・意見

サービス提供店を利用されたグループからは、次のような感想・意見が寄せられている。

○ 東興 華空間

- ① 世話役5名で、今までの反省、これからの運営について話し合いました。（来店5名）
- ② 低料金で沢山の種類、料理に全員満足しています。高齢者だけなのでお店に行くまでの交通の便が悩みです。帰りはいいのですが、（来店13名）
- ③ 今回で2度目の利用ですが、とてもありがたいです。今後ともよろしく願い申し上げます。（来店9名）

○ 喜庄

- ① 初めての来店で会の人の中、和やかに楽しいひと時でした。天気も良くみんなで歩いてお喋りをして地域のお店で良かったです。（来店14名）

○ 経堂美登利寿司

- ① 私達は脳卒中による身体障がいのグループです。喫茶店・食事処が経堂。成城学園駅前周辺で会合出来ることを望んで居ります。

(豪徳寺、梅ヶ丘駅)を含む、時に応じて選べれば幸いに思います。
(来店5名)

○ 萬来軒総本店

- ① 大変おいしく頂きました。楽しいひと時を過ごせました。ありがとうございました。(来店5名)
- ② お料理は大変おいしく楽しいお食事会が出来ました又次回も利用させて頂きたいと思います。(来店11名)

○ 萬来軒(烏山店)

- ① 前回、美味しかったので、また、行きたいとの皆さまの意向を受け親睦を兼ね、お食事会をしました。またまた大好評で美味しく頂きました。お店の方にも大変良くしていただき感謝しております。有難うございました。(来店5名)

○ つ串亭

- ① 焼きたての鳥の串焼きと魚の塩焼きとってもおいしかったです。全員満足でした。(来店11名)
- ② いつもと変わりなくサービス良く美味しく頂きました。全員満足でした(来店13名)
- ③ 好評でしたので、第1金曜日に毎月利用させて頂きたいと思っています。(来店12名)
- ④ 鳥の串焼き、焼き魚共に好評でした。(来店12名)
- ⑤ 勇々大鼓として発足以来初の食事を共にさせていただきました。美味しい昼食に舌鼓をうちながら楽しい懇談と親睦の集いとなり助成金をいただきありがとうございました。(来店7名)
- ⑥ 入り口からスロープになっているので高齢者にとってありがたいです。(来店15名)
- ⑦ 気軽に利用させて頂いています。(来店13名)
- ⑧ 手ごろな値段で献立もいろいろあり美味しくて好評です。(来店12名)
- ⑨ 味もサービスも良くて好評のため、又、利用させて頂きます(来店14名)
- ⑩ 味、サービス、値段も手頃でいつも利用させて頂いております。次回の会合で、宝蘭さんに、電話で問い合わせしましたが人数の面で無理との事で残念です。(来店10名)
- ⑪ 梅祭り等の行事が続き慰労会を持ちました。お店の方々が気楽に声をかけてくださり、気持ち良く歓談の一時を過ごし、食事も美味しく頂き感謝です。ありがとうございました。(来店5名)

- ⑫ 会員、全員和食が好きなので、いつも大喜びで利用させて頂いています。(来店15名)
- ⑬ とてもおいしく、皆大喜びでした、また、利用させて頂こうと話しております。ありがとうございました。また、利用をお願いします。(来店8名)
- ⑭ 花見の太鼓を予定していたことを中止して(東北地震のため)、激励会にさせていただきました。楽しい一時になりましたありがとうございました。(来店7名)

○ 金龍

- ① 中華料理は油っこいというイメージを持っている人が多くて利用者は少なかったのですが、参加者全員美味しかったし、油こくなつたと好評でした(来店10名)
- ② あまりしつこくなく好評でした。味、サービス共に良かったです。(来店13名)

○ 天ぷら割烹 天里

- ① とても気持ち良い応対があり、皆が楽しく食事も美味しく楽しい時間を過ごしました。ありがとうございました。(来店7名)
- ② この様な事業は、とてもありがたく思っています。初めて利用をさせていただきました。(来店5名)
- ③ お店も明るく料理も大変おいしく、天ぷらなど揚げたてで良かったです。(来店4名)

○ 心日本料理 垣内

- ① 美味しくて又スタッフの方達の家からも遠くなく料金も手ごろで助かっています。(来店18名)

○ 中華料理 宝蘭

- ① 味も良く、皆さんとても喜ばれました。(来店8名)

(3) サービス提供店の感想・意見

○ つ串亭

- ① 東日本大震災後、街は活気がなく下北沢、全体、日本中元気がない状態です。その中でも人生経験豊かなお年の方々がお元気に、ご来店を頂きまして感謝しております。

○ 天ぷら割烹 天里

- ① 初めてのモデル事業のお客様、カウンターにてお食事をしていただき、しっかり食事していただけたと思います。狭いお店ですが、できるだけゆっくりとすごしてくれればと思います。

- ② 当日のお電話でしたが、人数・希望の席を電話にてお伝えいただきましたので、先に準備が出来、対応できました。ゆっくりお話し合いもされていた様子です。有難うございました。
- ③ 本日のグループ様も当日ご予約でしたが、お席の用意が出来ましたので、お待たせすることなく食事していただきました。有難うございました。

3. 今後の取り組みについて

地域福祉増進モデル事業については、すでに9年が経過し、「地域の顔なじみ」システムが定着してきましたので、平成24年3月31日を最終としたいと考えています。助成金の3,000円は継続とします。

23年度は、最後の助成金となりますのでおおいに活用していただき、出来るだけ多くのお店を利用していただきまして、24年度以降も助成金なしでも、顔なじみ店としてご利用いただくようお願いしております。

また、今年度は障がい者や高齢者などに対する接客マニュアルを作成し、各店舗に配布しました。このことによりさらにお店を利用して頂き、誰もがより気軽にお店に入り、今後も福祉等の情報が共有できる地域づくりへとつながればと思っております。

平成 22 年度 第 1 回世田谷地区生衛業福祉推進委員会 会議録

作成者 伊部

開催日	平成 22 年 8 月 3 日(火)	時間	14 時 30 分から 15 時 40 分まで		
会 場	太子堂出張所区民フロアー 5階会議室				
出席者	委 員	今 村 和 子	小 竹 智 久	棧敷 マリ子	和田 セツ子
		高 橋 正 子	長 野 千 枝 子	ト 部 昌 子	
		小 澤 弘 美	大 場 覚	佐藤 みつ子	田 端 謙 一
	参 加 店				
センター	伊 部 秀 夫	福 島 通 文			

次第

挨拶 (社)世田谷社会福祉協議会 小澤地域福祉推進部長

委員の紹介

議 題

- 1 委員長の互選について
 - (1) 委員長挨拶
- 2 平成 21 年度地域福祉増進モデル事業報告書について
- 3 平成 22 年度地域福祉増進モデル事業と今後の展開について
 - (1) モデル事業の実施と助成金について
 - (2) サービス提供店の拡大について 4 店舗
- 4 「補助犬同伴受け入れについて」等の講習会について
- 5 意見交換
- 6 その他

伊部 定刻になりましたので始めます。「平成22年度第一回推進モデル事業」の会議を開催します。進行・司会を務めます伊部です。よろしくお願いいたします。

資料の確認をします。一番上が次第、次に委員名簿、報告書、ホチキス留めの2枚物で「新規世田谷地区サービス提供店」と書かれたもの、同じく2枚物の『『補助犬同伴受け入れについて』等講習会』のチラシです。

次第に従って進めます。本日は、専務と担当の小川は欠席です。なお、次第にはありませんが、小澤部長がおみえですので、ご挨拶をお願いします。

小澤 皆さん、こんにちは。(世田谷区)社会福祉協議会の小澤です。第一回の推進委員会に向けてご挨拶を申し上げます。

こちらの生衛業の推進モデル事業ですが、昨年度は、千代田区で「補助犬同伴受け入れ」等の講習会等を行ったと聞いています。世田谷区においても、今年度実施することになっているようです。また、区内では「640」を超えるサロン・ミニデイの活動があります。このような活動については、日頃から社会福

社協議会をはじめ、皆様のご理解・ご協力があるものと思っていますので、この場を借りて御礼申し上げます。

こちらの事業は、社会福祉協議会も協力していますが、東京都生活衛生営業指導センターが中心となり進めている事業です。また、サロン・ミニデイの皆さんをはじめとして、区内の飲食業ということで、世田谷地区のサービス提供店として、新たに4店の加入があり本日、紹介していただけることになっています。

こういった活動ですが、日頃、地域の中で皆さんが活動をしていく一つの手段というか、いつもの活動と違った一面もありますので、ぜひ活用してください。簡単ですが、挨拶に代えさせていただきます。今後ともよろしく願いいたします。

伊部 ありがとうございます。

今回は第一回目ですので、名簿順に簡単に紹介をします。(名前を読み上げた)

なお、センターの専務理事が変わりました。木川(幸子)専務理事が7月15日で退職し、16日からは中村雄(たけし)が専務理事に就任しました。本日は欠席です。くれぐれもよろしくとの伝言を申し受けております。

議題に入ります。「1. 委員長の互選について」です。本来は、皆さんの意見を聞いて互選が必要ですが、私どもとしては、この委員会の委員長を長くしていただいている今村さんを推薦いたしたいと思います。よろしいでしょうか。

(拍手)

ありがとうございます。それでは委員長、ご挨拶と議事進行をお願いします。

今村 初めからずっと委員長ですが、その割に成果が上がらず申しわけなく思っています。引き続き、皆様のご協力をよろしく願いいたします。

私は、高齢者のことしかわかりませんが、高齢者が食事に行くのは、食べるだけが目的ではありません。時間と暇があるので、ゆっくりと話をしながら食事をしたいのですが、お客さんが大勢来ると気がせいて、お店の人にも悪くてついつい早く引き揚げてしまいます。そういうことが原因であまり成果が上がらないのではないかと思います。もう少しゆっくりできるといいと思います。今日はお店の人がいませんが、いい方向に向かうようによろしくをお願いします。

伊部 飲食店にも連絡はしてあります。高澤さん、西潟さん、秋葉さんの三名からは欠席の連絡がありましたが、ほかは連絡がありませんので、多分来ると思っています。では、引き続き議題をお願いします。

今村 「2. 平成21年度地域福祉増進モデル事業報告書について」です。事務局からお願いします。

伊部 21年度に実施したモデル事業の報告書の1ページ「はじめに」という部分を読んで説明した。

次に2ページの「1. 平成21年度の取り組み」として四点を説明。「(1)20年度の地域福祉増進モデル事業報告書の配布」、「(2)福祉サービス提供店を利用できるグループの拡大について」は、33ページに「世田谷地区福祉増進モデル事業の利用グループの拡大について」という別添の資料で説明。項目は、主に三つあります。「①生涯大学の修了者のグループ」、「②高齢者クラブのグループ」、「③ボランティアグループ及び子育て中の親子グループ」に利用してもらいます。「小さなお子さんのいるお母さんたちが、公園でたむろするのは非常に危険なことだ」と言われる時代になってきました。お店を開放して、そういうグループにも使ってもらえるように助成金を出すことになりました。これが、グループの拡大です。

「(3)新たな地域福祉増進モデル事業サービス提供店の拡大」です。去年は、残念ながら1軒も増えませんでした。また、3月には、一番使われていた「富士」が閉店してしまいました。今年度は4店舗増えたので、のちほど説明します。

「(4)世田谷地区生衛業福祉推進委員会開催」です。昨年度は、7月、12月、3月の3回開催しました。

「2. 実地結果」です。「(1)利用状況結果」です。これは、月別の「利用回数」と「利用延べ人数」の一覧表です。この表で見ると、7月いっぱい10件ですが、今年度は、今のところ9件で昨年並みです。ちなみに、20年度は10件、19年度は14件、18年度は11件と10件以上を上下していましたが、今年度は9件で寂しい感じがします。

延べ人数についても、昨年度は435人で500人を超えてません。18年度が延べ人数612人で一番多かったのですが、だんだん減ってきました。ぜひ、500人は超えてほしいと願っています。

昨年度の利用回数39件のうち、16件が「富士」を使っていました。「富士」が閉店したことにより、使いにくくなってしまったのかと不安に思っています。今年は4店が増えたので、そこもぜひ利用してもらえればと思っています。

「(2)サービス提供店を利用したグループの感想・意見」です。ほとんどが、「非常に楽しかった」、「おいしかった」というものです。

今回、千代田区の見解の中に、階段とエレベーターのある店で、お年寄りばかりのグループで受付に行ったら、普通は、「エレベーターにお乗りください」というサービスがあってもよさそうなのに、階段へ案内されたそうです。「そういう従業員の対応では困る」という意見がありました。ですから、皆さんも利用した場合、ほめることばかりでなく、今年度は、店に対する注文を書いてください。

これも千代田区の例ですが、店は1階と2階にありますが、トイレが2階にしかありませんでした。「1階にも造ってほしい」という注文がありました。そ

こは新しい店で改築は難しいですが、今後、高齢者や障がいのある人に使ってもらうには、1階にないと不便です。設計の段階でも参考になるので、そういった意見をどしどし言ってください。

今回は、「感想・意見」の紹介はしませんが、今後の取り組みの中で、国庫事業の「認知症」とか「補助犬」の講習会のほかに「接客マニュアル」を作る予定です。

私どもの仕事は、「生衛業」と言っても、床屋、パーマ屋、クリーニング屋、公衆浴場、興行、寿司屋、中華料理屋、飲食業、喫茶組合、ホテル・旅館など16組合があります。これからは障がい者とか高齢者、また、口の利けない人も店に来ると思います。従業員に対して、そういう人への接客マナーのマニュアルを作る予定です。今村委員長にも、生衛業地域生活支援対策検討会委員になって頂いています。6月に第一回目の会議がありました。

今回、高齢者や障がい者に対する接客マニュアルをこちらで作って、店に配布する予定です。そういうことで、お店を利用したときには、「意見・感想」欄があるので、何かお店に対する注文や率直な意見を書いてもらえれば助かります。

次に4ページ、「3. 課題」です。「(1)新たな地域福祉増進モデル事業サービス店の拡大」です。平成22年度に、現在4店舗加入が決定しましたので、解決したのではないかと考えています。「(2)利用拡大の方策について」です。昨年は、生涯大学の修了者のグループとか、母親と子どもの癒しになるようなお店の利用の仕方とかも考えました。しかし、利用者は今のところ皆無ですので今後もPRが必要と思っています。

「(3)補助金の在り方について」です。今年度も3千円据え置きで考えています。ぜひ利用して下さい、また、PRもお願いします。

「4. 今後の取り組みについて」です。まず、サービス提供店を増やす努力をしています。また、国庫事業の「補助犬同伴の受け入れ」とか「認知症対策」の講習会をやると、店側も関心を持って講習会に出てくれます。モデル事業との相乗効果が表れるのではないかと非常に期待しています。今年度は、福祉モデルと国庫事業の両方を兼ね合わせたものをやっていくつもりです。

5ページ以降は、第一回、第二回、第三回の議事録です。25ページの第二回の会議録ですが、「高橋」として意見が載せてありますが、どなたの意見か不明の部分でした。申しわけありません。

ト部 これは、多分私です。

伊部 そうですか。申しわけありません。ここは、「ト部さん」に訂正してください。次に30ページ、ここも「高橋」と書いてあるところは、「ト部さん」の間違いです。3カ所あります。今後は、こういうことがないようにします。

33ページは、先ほど言いました「モデル事業の利用の拡大について」というものです。34ページは、昨年度の委員名簿です。35、36ページは、この地区の「地区生衛業福祉推進委員会運営要領」です。のちほど見てください。報告は以上です。ご意見がありましたらお願いします。

高橋 利用拡大がテーマですが、塩のやかたの場合は、毎月行っているわけではなく、年3回です。1年に1回、同じサービス提供店に行くことがあります。お年寄りのほうが、「ああ、またここなのね」という感じで飽きてしまいます。だから、新しいところを探しては行っています。この中に出ているお店に行くのは、なかなか難しいです。

私どもの場合は、福祉バスは使わず路線バスで行くので、限られたお店になってしまいます。新しいお店がいっぱいできればいいと思います。

伊部 そうですね。皆さんに、「ぜひ紹介してください」ということで、今年度も今村さんとト部さんから聞いて、私どももお店に行っているいろいろ言ってみました。なかなかうまくいきません。

しかし、「つ串亭」の木村（敏）さんが、「北沢地区で何軒かあるから」と4軒ほど紹介してくれて、2軒が入ってくれました。先にそれについて説明します。

次の「3. 平成22年度地域福祉増進モデル事業と今後の展開について」の「(2) サービス提供店の拡大について」です。

中華料理組合の西潟さんと高澤さんの協力で、「宝蘭」が入ってくれました。世田谷の弦巻で、ご夫婦2人でやっている店です。桜新町の駅から少し歩きますが、雰囲気もなかなかよくて家族的です。奥さんも気さくな人でいいところ

A 高齢者にしたら、6分歩くというと割とあるから。

伊部 そうですね。バスが通っていればよいのですが。ない場合は車で行くしかありません、あとは、役員会の打ち合わせなどで使っても結構ですから、元気の方にでも使ってもらえればと思います。

「2番目」の天ぷら割烹「天里」は、三軒茶屋駅から「10分」と書いてありますが、10分はかからないと思います。この店は二代目で小さな店ですが、ご主人も頑張っていて、「ぜひお待ちしております」ということなので、ぜひ行ってください。障がい者の方が行くには、少し狭いかもしれませんが、「おいでになりましたら、できるだけ協力しますから」と言ってくれましたので、一度行ってもらえればと思います。

次は中華料理です。

福島 中国家庭料理「百楽門酒家（ひやくらくもんしゅか）」です。

伊部 もう一つは、元祖博多もつ鍋「巢」です。このお店は同じ経営者です。このお店は、「つ串亭」の木村さんに紹介してもらいました。私どもの組合員で

す。中国人の従業員がおりますので、「福祉モデル」ということで電話をしても通じにくいかもしれませんが、「従業員には言っておく」という話になっていきます。もし行く場合は、できるだけ丁寧に、「福祉モデル事業で補助金の利用を今年から始めたと聞いていますので、伺いました」ということで、内容を聞いてから行ったほうが安全かと思います。

福島 「百楽門酒家」も「巢」も、ランチはやっていなくて午後5時からの営業です。場合によったら4時からやってもらえるとかも、夕方の利用で考えてください。

福島 リーフレットを作成するための撮影が終わりましたので、今月中には作り、9月初めには、この4店のリーフレットを送れると思います。届きましたら見てください。

棧敷 この「宝蘭」は、私の家のすぐ近くですが、すごく古くてとても小さな店ですけど、そんなにたくさんの方が入れないのでは・・・。

伊部 改築しましたよ。奥が、畳で掘りごたつ式でしたっけ？いずれにしてもきれいになりました。

棧敷 わかりました。

福島 とにかく、ご主人と奥さんの二人でやっているの、一遍に大勢はできないということは聞きました。

伊部 奥さんも気さくな人で、なかなか感じの良い人です。お年寄りとも話が合うと思います。福祉関係の認識も持っているの、障がい者の方も恐らく気楽に利用できると思います。ぜひご利用ください。

棧敷 わかりました。

伊部 この新たなサービス提供店のパンフレットについては、9月の初め頃には配りたいと思います。パンフレットと一緒に地図も配布します。新しく加入したサロンの方は、場所とかほかの店もわかりませんから、今までのサービス提供店の入った地図を付けて、皆さんのところに配布します。皆さんも仲間にPRをして、店が増えたことを紹介してください。さらに利用してもらえればと思います。

ト部 私は、別の会で世田谷の中にサークルがありますが、そういうサークルでも使っているですか。ほとんどが65歳以上高齢者です。

伊部 ぜひお願いします。どんどん使ってください。

福島 去年の「利用拡大について」ということで広げた枠に入りますので、ぜひ使ってください。

伊部 PRも願います。実は、先ほどの「カレーライス」は、日本語は通じますが、自分に都合が悪くなるとちんぷんかんぷんです。

ト部 女性がいますよね。

伊部 女性はいませんでした、男性のインド人でした。

ト部 この間、私たち10人で行ったんです。すごいサービスがよくて安くておいしかったです。高齢者は、家で作るカレーはいいですが、インド人とかの作るカレーは辛いんじゃないかと思いますが、とてもおいしかったです。

伊部 日本向けに作ってあって、種類もいろいろありますね。ただ、まず組合に入っていないです。チェーン店で、経営者もころころ代わるようなところなんです。ある程度お金がたまると帰国してしまうとかで、なかなか難しいと云われています。

ト部 あのお店ができて、先のお店が潰れたんです。

伊部 そうですか。上馬の辺にもカレー屋さんがありましたね。路地からちょっと奥に入ったところなんです。あそこの前を通ったら、ちょっと古いかと思いましたが、そこは日本人がやっていると思います。でも、組合に入っていない感じでした。

それから、委員長から紹介された「流庵」もチェーン店です。

今村 そうですね。この前私がご一緒したところも、チェーン店とは知りませんでした。

伊部 インターネットを見たら同系列のお店がありました。あそこの店も階段があって、お年寄りにはなかなか難しいかと思いますが、元気な人だと、非常に雰囲気もいいし今風ですね。

今村 階段はあるけれど88歳でも平気で、「いいな」と思っていました、よくよく聞いたらチェーン店でした。知りませんでした。

福島 組合になかなか入ってもらえないところがネックになっています。

伊部 私どもの組合の店は、小規模の店が多いと思います。今風にやらないと入らないということもありますが、資金源とか従業員の問題などいろいろあって、お店をなかなか時代転換ができないのが生衛業かもしれません。

今村 全体にゆっくりできないところが多いです。

伊部 そうですね。今風ではないんです。

今村 みんなゆっくりしたいんです。

D 「喜庄」では、とても長い時間利用させてもらいました。

今村 「喜庄」や「富士」は、いくらでもいてもいいですよという感じだった。

伊部 あと、「(東興)華空間」ですね。

D 4時間ぐらいいました。次の夕方の開店前の5時まで。

伊部 そうやってサービスをしてくれれば、使いやすいですね。

C 時間が、ゆっくりできる場所がいい、目的が、食べるだけではないんです。

伊部 おしゃべりをしたり、いろいろ情報交換があるから。

C そっちが目的だから。

今村 難しいところですね

伊部 狭いところでも、徐々に顔なじみになってもらって、そういうかたちで利用させてもらうとか。

C 時間をずらせば。ほかのお客さんがいるときには、こちらが悪いと思って急いで立ちます。だから、時間が遅くずれるとか、何かやってもらえたらいいと思います。

伊部 そうですね。やはり、従業員の休憩時間とか労働基準とかもあるでしょから、2時、3時というところ、そのところが休憩時間だと思います。

C 1時から行っているところもありますが、個人で少し早く行ったら、「1時からでしょ」と怒られたそうです。だから、難しいです。

伊部 ちょっと早く行ったら。この暑いのに、外で待っているのは大変ですね。

棧敷 私たちが、木村さんの「つ串亭」に行ったら、1時に予約をしたら、バスとか歩く人の都合で15分か30分くらい遅れたんです。そしたら、焼いて置いてあったので、冷たくなっていて、皆さんに、「ここ、どう？」って言ったら、「何とも言いようがない」と言われました。温かいものを食べたらとてもおいしかったと思います。

C あそこは、温かいのはおいしいよ。時間さえちゃんと行けばおいしいですよ。

棧敷 だから、配慮してくれるのととてもありがたいですが、雨が降ったりそういうあれで。

伊部 遅れるようでしたら、電話をして、「15分くらい遅れる」とか、ある程度わかった時点で連絡をすれば、都合をつけてくれると思います。

木村さんは理解がありますから、そういうときには、「ちょっと遅れます」と早めに連絡をしてもらえれば、恐らく対応してくれると思います。お店は家族でやっていて、息子さんが2人いて張り切ってやっていますので、理解してくれると思います。

今村 きっと、やってくれていますよね。

伊部 そうですか。私は、お店の人と話しても、行ったことはありません。最初は、この事業に高齢者が焼き鳥屋さんでいいのかと思ったんです。

今村 奥に畳のお部屋があります。

伊部 社協の前伊藤部長に、「ここの店、いいんじゃない。あそこは理解があるよ」と紹介していただきました。今は、結構多くのグループに使ってもらっています。

今村 お昼の時間は一般のお客さんが多いです。

E 「つ串亭」は、店舗も結構広いですね。

今村 奥の畳のところを全部閉めると、20人くらい入れます。

伊部 車椅子の人が近くの劇場に来たときに、「つ串亭」を結構使うらしいです。ですから、入口にスロープを造って、入りやすくしているみたいです。

福島 奥が掘りごたつで26名入ります。

伊部 もし遅れるようなら、連絡をしてもらえれば恐らく対応してくれます。

今村 「華空間」もいいけれども、バスで反対側に下りて向こうに回ってというのは、高齢者には難しいです。

伊部 この間、「そこでバスを降ろしてくれる」という話をしていましたね。

今村 あれは、最初に電話で予約しておかないといけないんです。運転手に頼んでみたけどだめでした。「途中で多くの人が降りるから」と言ったんですが、「できません」と言われました。

伊部 随分冷たいね。そういうのは、融通を利かせてくれないと。

今村 だいぶ歩くから、それでみんな懲りて、「嫌だ」ということになってしまった。

今村 次の議題「4.『補助犬同伴受け入れについて』等講習会について」をお願いします。

福島 色付きの2枚のチラシで説明します。これは国庫補助事業で、この福祉モデルとは別の事業でやっているものです。今年も、世田谷区の成城ホールと三茶しゃれなあと5階のオリオンの2カ所で開きます。9月27日午後2時から午後4時まで、成城ホール4階C・D集会室で定員が90人です。

これは、生衛業者だけでなく、一般の人にも聞いてほしいと思っています。成城ホール、太子堂のオリオン、どちらでも結構ですので、サロンの人とか、ぜひ来てもらえればと思います。

講習の内容は、「1. 補助犬同伴受け入れについて」ということで、日本盲導犬協会神奈川訓練センター普及推進事業課が、盲導犬を実際に連れてきます。また、盲導犬を使っている利用者も1人来てくれて、一緒に話をしてくれます。非常にわかりやすい会になっていますので、ぜひ来てください。

「2. 認知症サポーターについて」ということで、荒川の素人の人が作っている「劇団あら笑(え)座」が、いくつかの事例を演じてくれます。認知症の人が財布をどこかにしまい忘れたときに、怒るのではなく、一緒に探して見つける方法とか、お風呂に入らない人に、「明日は健康診断を受けるからお風呂に入りましょう」という薦め方をするとか、認知症をサポートするにはどうしたらいいか、対応について非常にわかりやすく劇でやってくれます。

「3. 世田谷区における介護予防・認知症対策について」ということで、区役所の介護予防・地域支援課の保健師が、「世田谷区ではこのように対応している」という話をしてくれる予定です。

2時間でかなり忙しい内容になっていますが、ぜひ、サロンの人に受けてもらえればと思っています。成城ホールは90名です。オリオンは、10月18日火曜日、午後2時から午後4時まで、定員は200名です。たくさん入りますので、できればオリオンで受けてください。

今日は、このチラシも何枚か持ってきていますので、サロンの人や仲間に配ってもらえるのであれば、帰りに持って行ってもらえればありがたいです。

ということで、指導センター、社会福祉協議会、世田谷区が共催で、今年度は2回開く予定です。

今村 内容は全く同じですか。

福島 内容はほとんど同じで変わりありません。生衛業だけでは、80名とか200名はなかなか集まらないので、ぜひ皆さんの知り合いに薦めてもらい、参加してもらえるとありがたいです。よろしくお願いします。以上です。

今村 次に「5. 意見交換」です。何でもいいので、意見がありましたらお願いします。

このチラシは、(世田谷区立) 老人会館とか、自分たちが利用しているところに張っておいたらいいですね。

福島 張ってもらえるとありがたいです。

今村 目立つところに張っておきます。

福島 ありがとうございます。

今村 講習会のポスターは、張っておいたら結構目立つんじゃないの。

伊部 余分にチラシを用意してありますので、ぜひ持って来て配布していただければ幸いです。

今村 ほかの教室にも。配布したいですね。何か他に意見はありませんか。お店を利用しているときは、こうしてほしいということがいろいろありますが、思い出さないですね。

F 老人クラブにも、このモデル事業お話は行っていますか。

伊部 どうなのかな。行っていないのかな。

F この間私どもの老人クラブが申請しましたが、知らなかったみたいです。

今村 老人クラブでも、老人クラブだけではなくて、ほかのグループにいろいろ入っている人たちはよく知っています。

F サロンに行ったら、老人クラブで何かで受けたんですね。それで、「いい」というので申請を出したんです。大丈夫でした。

福島 老人クラブ自体には知らせてありませんが、拡大して使ってもらえるようになりました。利用して結構ですので、公報してもらえればと思います。

F 老人クラブで26人で行ったの。

伊部 もしPRしていただけるのであれば、パンフレットを送りますのでご連絡

絡先を教えてください、大変助かります。

F 患者さんに会うと、「この店はこの様な事業をやっていますよ。だから、この店にいらしたときは助成金制度をお出しになったら」という話をしたんです。他のお店は、みんな遠いんです。私たちは行きにくいんです。

伊部 そうですね。交通手段がないと遠いとちょっと難しいですね。

F チラシに天ぷら屋さんがありました。この地図を見て、この道は随分わからないところにありますね。北沢通りというのは、ここの前の通りですか。

伊部 そうです、前の通りです。

H 下北沢まで行っている通りです。

福島 こちらから行くと、北沢通りからちょっと左側に入るので、曲がったようになっていると思います。

今村 皆さん、予定時間が参りました今日はこれでいいですか。

伊部 では、事務連絡をします。ここの会場は、社会福祉協議会の大場さんを取ってもらっています。年間的に決めなければいけないので、次回の開催日が決まっています。ですから、今のうちに予定に入れておいてください。第二回は、11月30日火曜日です。

F 時間は同じですか。

福島 2時半からです。前は2時から3時でしたが、2時半からでお願いします。

伊部 ちなみに第三回は、平成23年3月1日です。

福島 火曜日です。

福島 これも時間は同じで、ここの部屋を取ってもらいました。

伊部 間近になりましたら開催通知を出しますが、予定に入れておいてください。

福島 この利用助成金の用紙も持ってきていますので、必要でしたら持って行ってください。チラシも持ってかえって、宣伝してください。

伊部 和田さん、高齢者クラブも、用紙がここにありますので、「こういうのを出すと3千円、大丈夫ですよ」と言ってもらえればと思います。

伊部 本日はどうもありがとうございました。

福島 ありがとうございました。

(終了)

平成22年度 第2回世田谷地区福祉推進委員会

作成 伊部

開催日	平成22年11月30日(火)	時間	14時30分から15時30分まで		
会場	太子堂出張所区民フロアー 5階会議室				
出席者	委員	今村和子	小竹智久	八木沢節子	和田セツ子
		高橋正子	安藤文子		
		大場覚	藤村征史	田端謙一	
	参加店	西潟勝司			
	センター	中村雄	小川順二	伊部秀夫	福島通文

次第

開会

挨拶

東京都生活衛生指導センター 中村専務理事
 世田谷区社会福祉協議会 大場地域福祉推進係長
 世田谷区地区生衛業福祉推進委員会 今村委員長

議題

- (1) 福祉モデル事業の利用状況について
- (2) 補助犬同伴受け入れ等の講習会報告について
- (3) 意見交換
- (4) その他

小川 今日は、お忙しいところをお集まりいただき、ありがとうございます。サービス提供店の委員がまだ来ていませんが、始めます。木川（幸子）が専務をしていましたが、今年の7月に中村と交代しましたので、中村から開会の挨拶を兼ねて挨拶をさせていただきます。

中村 7月16日から専務理事を務めています指導センターの中村です。よろしくをお願いします。

改めまして、本日はお忙しい中、本推進委員会にお集まりいただきまして、ありがとうございます。この事業の利用状況等々についてはのちほど事務局から報告がありますが、モデル事業については平成14年度から開始ということで9年目です。本年度は、協力店が新たに4店舗加わったので、利用団体の皆さんには一層のご利用をお願いします。

また、今日の議題の2番目ですが、「補助犬同伴受け入れ等についての講習会」を、9月・10月と2回開催しました。本委員会の委員の方にも参加してもらい、質問等もしてもらい、非常に充実した講習会ができました。

本日は、モデル事業の利用状況や講習会等について事務局から報告して、それに基づきご意見をいただきたいと思っています。

小川 本日は、世田谷区社会福祉協議会の小澤部長が所用のため欠席していますので、大場係長にご挨拶をお願いします。

大場 皆さん、ごくろうさまです。本事業にはいつも大変お世話になり、本当にありがとうございます。加えて、先頃は、(第八回地域福祉) 推進大会にもご協力を賜り、誠にありがとうございました。

本事業については、新しく4店舗増えて、現行で13店舗になっています。利用は、今年になって、私に直接1件の問い合わせがあり、「利用に行く」ということだったので報告があると思いますが、例年と比べて若干少ない気がします。ただ、これからシーズンになりますので、皆さんにおいては、この制度等々を利用してもらって、本事業が店の人とサロンの人でつながっていければと考えていますので、引き続きよろしくをお願いします。

小川 次に、今村委員長からご挨拶をお願いします。

今村 店の人の出席がないのは残念です、利用状況が悪いのもう少し考えないといけないと感じています。交通網などいろいろな点で事情があると思いますが、そういうことも検討させてもらいたいと思います。よろしくをお願いします。

小川 本日、初めての方が何人かいますので紹介します。「駒沢たんぼぼの会」は、栈敷さんに代わり八木沢さんが今日から来ています。次に、「若紫の会」の長野さんの代理で、安藤さんが来ています。世田谷社協(世田谷区社会福祉協議会)から、田端さんにはいつもお忙しい中ありがとうございます。ここから先は、今村委員長に進行をお願いします。「次第」に沿ってよろしくをお願いします。

今村 早速議題に入ります。「(1)福祉モデル事業の利用状況について」、事務局からお願いします。

伊部 「(1)福祉モデル事業の利用状況について」資料の表に基づき協力提供店数・利用回数・延利用人数について、14年度から報告を行った。

本年度は、例年度より若干増加している状況や、新しい店4施設の特長・利用状況等を報告しPRし利用をお願いした。

今村 ありがとうございます。次に、「(2)補助犬同伴受け入れ等についての講習会報告」を事務局からお願いします。

福島 講習会・アンケート結果等の資料に基づき、講習会内容・参加人数・アンケート集計結果を説明し、生衛業界の盲導犬・認知症等の受け入れのための知識を高めたことを報告するとともに、世田谷区社会福祉協議会・サロングループ等の協力及び参加して頂いたことに対しお礼を言った。

今村 ありがとうございました。私もこの講習会の2回目に参加しましたが、本当に参考になって良かったと思います。このアンケートを見ながら、「そうだ、

そうだ」という気持ちでした。あら笑座は上手です。

福島 はい、もう何回もやっています。

今村 非常に上手でした。みんなベテランで、わかりやすくよかったと思います。ありがとうございます。

福島 西潟さんにも参加していただき、ありがとうございます。

今村 次の「(3)意見交換」でよろしいですね。

伊部 「1番」と「2番」で何か質問があれば。

今村 議題(1)(2)の質問ですね。今日、初めて来た方もいますが、「1番」、「2番」の中で何か質問はありませんか。

高橋 「1番」の「モデル事業」です。この前参加した宝蘭は、うちの「塩のやかた」からの交通の便もよく、非常に条件がいいので、孫を連れて私が試食しに行きました。とてもおいしくて、感じも良くて良いのですが、メニューを見ると、皆さんを連れていくには少し物足りないものがあります。というのは、デザートがあると良いと思いました。それは、こちらから、「このようなセットでお願いできますか」と頼んだほうがいいですか。

伊部 ぜひお話してみてください。

高橋 あそこのメニューには、デザート類が全然ありません。私が行って、あとでスタッフが試食しに行き決めようと思いましたが、私が孫を連れて試食しに行った段階で皆さんに話をした状態です。

伊部 そうですか。ランチではなくて？

高橋 はい。行ったのは夜でした。

夜もそこにあるメニューと大体同じですよ。

福島 西潟さん、あらかじめお願いすれば、杏仁豆腐やデザートは、店でも対応できますね。

高橋 定食、ラーメンと-halfチャーハンみたいな感じです。それに、餃子とか、いろいろ食べました。

西潟 宝蘭は、私どもの組合の支部長の店です。作る側とすれば、予算とどんなものが食べたいとか、例えば、今の話のようにデザートを入れてほしいということになれば、メニューにないものも出ることもあります。メニューそのものを食べてみたいときには、そう言ってくれば、こちら側で支度をします。

伊部 前もって電話なり、下見に行ったときにでもいいですから、「デザートを付けるといくらになりますか」など値段の交渉をぜひやってください。多分やってくれます。

福島 フルーツとか、杏仁豆腐とか可能でしょう。

高橋 華空間はもう何回か行っているの、グループのお客さんになる人は、「またここ？」という感じになっています。

伊部 宝蘭は、奥に座敷があるので、ゆっくり話ができるので、大丈夫だと思います。

福島 交渉してください。

伊部 だんなさんも奥さんも非常に優しい感じです。

高橋 そうです。

伊部 やってもらえると思います。もしだめだったら、それは別のところへ行ってもらいしかありませんが、多分やってくれると思います。

福島 こちらからも、そのような要望があったと伝えておきます。

高橋 とても感じのいい店でした。

八木沢 今日初めて参加した、「駒沢たんぽぽの会」の八木沢です。よろしくお願ひします。私どもは、平成12年からミニデイ（サービス）で始まって、今年で丸10年になります。第一土曜日は、（世田谷区立）駒沢中学校で、私たちが食事を作ります。あとの1回は、外へ出て、店を利用して食事をしていますが、参加人数が25人から30人の間です。ふれんどバスを必ず利用しています。

この中で今まで利用したのは、華空間、つ串亭です。ランチで利用していますが、駐車場がどうかと思います。普通の駐車場では、社協のふれんどバスが停まれないところがあります。行きだけ送ってもらうところもあります。宝蘭は、私どもは駒沢中学校で利用させてもらっているのですが、弦巻だと歩いても近いですが、人数が多いと入れません。その辺りが難しいです。

伊部 そうですね。生衛業というとなかなか大きいお店が少ない。

八木沢 2回に分けてというのは、難しいです。

伊部 どうしてもだめだったら、日にちを変えてもらうとか、そうでなければ、役員の方議などに使っても結構です。

八木沢 ラunchは、必ず1回は外に出ることになっています。だから、華空間にはだいぶ行っていましたが、結局、丸10年やっていると、お年寄りも最高の人97歳です。その人も杖を突いて来てくれる場合、ふれんどバスが往復使えれば安心ですが、帰りは路線バスを使って帰ってくるとなると、バス停まで私どもスタッフが担当しますが、たまたま雨が降ると怖いと思います。

華空間はとても喜んで、カラオケも出してくれたり、富士などやめてしまったところや、寿司の亀八鮓も活用しました。それに見合った店があるとありがたいと思います。帰ってスタッフなどと相談しながら、極力また利用させてもらうようにしていきたいです。

伊部 そうですね。ぜひよろしくお願ひします。今は、個々に3人以上でも使えるので、お年寄りは個人的に行くのは大変でしょうから、元気な人は、個人で3人そろって行って食べても構いません。ぜひ、そのような使い方も考えてください。

八木沢 こうしてたくさん店があるのに、年間を通じて利用が少ないと、やはり申しわけないと思います。

高橋 交通の便を考えると、どうしても同じところに行ってしまう。

八木沢 そうです。バスがちょうど都合がいいのが、華空間でした。

伊部 もし、会で少人数で集まりたいときにも、「こちらに来たほうがいいんじゃないか」とか、ぜひPRしてください。

八木沢 女性は、夜はなかなか難しいですね。

伊部 そうですね。ランチタイムは少し込むと思うので、電話をして少しずらすとか、1時過ぎに行くとか、早めに行くとか、それは前もって予約して行けば大丈夫です。大体、昼はサラリーマンが来て混むと思うので、少しずらせば、そのような融通は利かせてくれると思います。一般的には、店はあまり広くありません。宴会場など、2階に上がったところになるかもしれません。

だから、10人程度は大丈夫だと思いますから、電話で予約して個々に行ってもらいと、利用が増えて助かります。

八木沢 なるべくスタッフ会議とかで使いましょう。

伊部 それにもぜひ使ってください。この資料の中にも申込用紙が入っています。足りなければ、言ってもらえればすぐに郵送します。店にも用意してあります。

福島 今日も何枚か用意してあります。

伊部 八木沢さんのお名前は以前にご利用して頂いたことを覚えていますので、今後ともよろしくお願いします。

今村 補助犬のことですが。つ串亭のご主人から聞きましたが、連れてきたことがあるそうです。そのときに、補助犬が、店に入ってすぐのテーブルの下へ入ったそうです。「そのとき、店ではほかのお客さんがみんな食べていたけど、誰も気が付かないで、普通どおりだったんですよ」と言うので、それは非常にうれしかったです。

それを聞いただけで、「自分たちもまた行こう」と考えました。ちょっとしたことで、みんながそう思いました。

福島 入り口に入ってすぐのところには大きなテーブルがあってその利用です。

今村 そう。左のところ。下に入って。「でも、ほかの皆さんも、全然何の抵抗もなく気が付かなかった」と言っていました。そういうことを聞くとうれしいです。

伊部 講習会の休憩時間に盲導犬を触ってもかまいませんということで、実際にさわってみると、そういうことを余計に感じます。

今村 そうです。この間さわらせてもらいました。おとなしいし、本当に普通の生活の中に入っていかないといけないと思いました。

伊部 「アレルギーの人がいるから嫌がる」と言いますが、しっかりカバーを着ていますから、毛が飛ばないようにいろいろ気を使っています。排泄も訓練されていますから、衛生的にはほとんど問題はありません。

今村 人間よりずっと清潔です。安藤さんはいかがですか？

安藤 私たちも9年目になります。「富士に行こう」と言っているときに店がなくなってしまうと、行きそびれてしまいました。車椅子で来る人もいるので、行き帰りにバスで送迎してくれるほかのところへどうしても行ってしまいます。約30人いるので、いつも決まったところに行きます。

伊部 華空間は前もって言うておけば、店の前でバスを止めてくれるそうです。

今村 華空間はそのようなことを言うていました。先に言わないといけません。

伊部 そうです。先に言わないとだめようです。

今村 私も乗ったあとで言ったことがあります、だめでした。先に会社に言わないとできないそうです。

伊部 会社に言うておけば、華空間は横に止めてくれることがあります。

今村 電話をしておけば大丈夫です。

伊部 あれは、区のバスですか。

八木沢 ふれんどバスです。その代わり、ひとつき前に申し込まないといけません。来月の場合だったら、今月15日までに申し込むと、31日に、「取れました」と来ます。店もひとつき前に来月の分の予約をしておくので大変です。

安藤 大変です。なかなか取れません。

八木沢 行きだけはやってくれますが、「帰りはないです」と言います。そして、時間が11時からです。前は10時頃からやってくれたので、例えば、深大寺やあちらこちらを回ってきた時代もありました。今は、直接店に行って、食べて帰ってくるだけです。

駐車場があるといいですが、駐車場がないと利用が難しいです。あなたのところはどうしていますか。

安藤 行きだけです。

八木沢 だから、行きだけになってしまいます。私もいろいろ工夫して、例えば、桜新町に東京ガスや東京電力があります。あそこは昼間に開いているので、「ふれんどバスは普通の駐車場には入れないので、お昼時に停めさせてもらえませんか」とお願いに行くと、「いつ非常事態が起きるかわかりませんからお断り」と言われました。「私も東京ガスをちゃんと使わせてもらっているのに」という感じで言いました。一応、そのような働き掛けはしてみました。

安藤 そうですか。

今村 私が先ほど言った華空間の場合は、普通のバスです。普通のバスに電話しておけば、店のところを回って、そこで止めてもらえます。ええ。それを利

用すると、帰りは楽です。

八木沢 渡らなければなりません。

今村 はい、交番のところね。あそこが問題です。

八木沢 そう、あそこが問題です。

今村 たったあれだけ歩くのが、時間がかかって大変です。

交通や駐車場の問題は非常に難しい問題があります。他の店も頑張っている店がたくさんあります。

伊部 そうです。今回、提供店に入った天里も、店は本当に小さいですが、主人は非常に温かい気持ちで待っています。「こういう制度があったのか。私も入らせていただきます。皆さんにもぜひお伝えください」と言っています。この間、サロンの人が7人で使い、来てくれたことを非常に感謝していました。サービスもしてくれと思います。「福祉モデルで使います」と言えばいいと思いますので、よろしくをお願いします。

高橋 「塩のやかた」は、公共のバスを使うので、結局、行く店が限られます。それも一つあります。

伊部 スタッフと有志がいれば、率先してそういうところに行ってほしいと思います。会合でも何でもいいです。西潟さんのところは、駐車場は狭いですか。何人ぐらいですか。

西潟 駐車場はありません。

伊部 宴会はできますか。

西潟 今度の12月3日も昼にあります。あと、12月18日に予約があります。ただ、私の店は2階で、急な階段でエレベーターがないのがネックです。

福島 駅からは近いですね。

西潟 はい、そうです。今村会長は来られたことがあります、階段がネックです。昔からのお客さんも同じ理由で、「行きたいけれども、階段が」と言われます。

伊部 ゆっくり上がってもらって、けがのないようにしていただきたいと思います。

今村委員長、意見交換なので、自由に何か発言してもらえればと思います。何か気が付いたことがあったら言ってもらえるようにしてもらえますか。

今村 「こうしてもらいたい」とか、希望はありますか。ふれんどバスは、昔はよかったですね。私も、いろいろ連れていってもらいました。だけど、本当に難しいです。

―― 今は、時間が限られていて・・・。

今村 限られています。

―― 片道がやっとなです・・・。

八木沢 ふれんどバスの場合、朝、お年寄りをデイホームか何かに送ったあとの空き車を利用しています。

だから、早くもできないし、運転している人に、「お昼の時間は1時間ちゃんとしっかり取ってくださる？」と言われて難しいです。事故があれば困る。少し時間があるから、桜のときは、桜の花を回ってもらえないかと思うと、「予定ができてから、だめよ」と言われました。窓からあのきれいなところを見せてもらえたら良いと私はいつも思います。

伊部 前は大丈夫でしたか。

八木沢 前ということはありませんが、例えば、深大寺に花見に行つて、おそばを食べて帰ってくることができました。

今村 それはできました。

八木沢 だけど、今は泣く泣く断念しています。

大場 その場合の業者への委託数が激減しました。前は、複数社と区が委託契約を結び、一所一台のように、例えば、「(世田谷区立高齢者センター) 新樹苑」なら新樹苑専用のバスがありましたが、今は新樹苑も回り、ほかのデイホームも回ります。

つまり、送迎の空き時間を利用して、社協を経由して皆さんの送り迎えに使っています。一般の人の直接申し込みは禁止です。社協のサロンだけが社協を経由して申し込みをして、何とかその形状が保たれています。

ただ、年々歳々、委託内容は厳しくなっているので、当然、業者も厳しく出ます。職員の1時間の休憩時間をきちんと確保するのは、区がやっているのではなく業者がやっています。だから、狭まることがあっても増えることはありません。今は、やっても片道送って終わりがやっどです。今後もその状況は変わりません。

今村 高齢者は、どんどん年を取っていきます。

大場 バス自体を社協でどうにかしない限りは無理です。社協は、財源がかなり減っています。区の補助金が削られている今日は、大変厳しいです。

今村 申しわけありませんが、悪くて、私は全然利用していません。

大場 「取る」といってもなかなか思いどおりに取れません。それが現状です。

今村 1時間でも感謝しないといけません。

大場 「なるべく継続して使わせてください」というお願いは当然していますが、担当課のほうからは、「いつ見直しがあるかもわからない」という話です。

安藤 でも、「世田谷区は本当にありがたい」とお年寄りが言っています。横浜から越してきた人がいて、「横浜近郊はミニデイもない」と言うので、お年寄りは感謝していると思います。

大場 13店舗に直接バスで乗り込むのは大変厳しい状況があるのは、今の話の

とおりでと思います。この辺は、工夫をしてもらわないと難しいです。

今村 私は、まだ利用しているとは知りませんでした。

八木沢 当然です。何ととっても、私どもは、月1回は駒沢中学校で食事会をして、あとは、駒沢中学校では席がありません。だから、外へ行くしかありません。だから、場所がありません。

大場 「たんぼぼ」もそうですが、「塩のやかた」も数が多いので、「昼だから」と、ミニデイとして25人以上でまとまって受け入れてくれる店は、そう多くはありません。そこが、利用率が伸びない大きな要因です。だから、今、「スタッフの打ち合わせ等々にも細かく使ってください」という案内がありました。

小竹 だから、この事業は、微妙に心苦しいです。食べに行かないといけません。

伊部 西潟さんは、利用する人に何か要望はありますか。

西潟 私どもは、お客様の言うとおりにやっています。バスなどはやはり無理です。逆に、13軒の店だけではなく、大きな店になれば、人数が多ければ、予算やランチタイムをはずすなど相談すれば、引き受けてくれるところもあると思います。ただ、補助などの問題の面で不自由かもしれません。

大場 「たんぼぼ」は毎月です。毎月1回、二十数人で外へ食べに行かなければいけない状況になっています。

八木沢 だから、毎月同じところへは行けません。

今村 すぐに飽きてしまいます。

伊部 予算は決まっていますか。

八木沢 約千円です。世田谷中をぐるぐる回っています。知らないところはないくらいです。

伊部 この事業を遂行していくのに需要がないわけではないのですね。

八木沢 そうです。

伊部 「条件がととのえば行きたい」というサロンが非常に多いですね。高齢者の方だと、遠い距離まで公共交通機関を利用して行くわけにはいけないのが現状ですなのですね。

小竹 あなたたちが使えば、年間12回は使っていますね。

八木沢 そうです。でも、だめなときもあります。そのときは、行ける人は路線バスを利用します。乗用車を持っている人が、どうしても足が不自由な人の場合は送ることもあります。

小竹 毎回使っているのにこれが使えないのも、また難しいです。

高橋 私どもも毎回使っています。でも、どうしてもこれに入っている店だけではなくなっています。月に2回です。

小竹 2回ですか。

高橋 2回使っています。

小竹 年間、お店を20回は使っていますか。使いますね。

今村 そこが難しいところです。悩みはみんなも同じだと思います。

伊部 店でも、予約する場合に、「この間食べたのとメニューを変えてやってくれないか」などの要望をしても大丈夫だと思います。「同じもので飽きた」というなら、その方法もあると思うので、ぜひ使ってください。

今村 ただ予算があります。出しさえすれば、それは問題ありません。でも、千円ぐらいで抑えようとする大変です。

小川 大体出尽くしましたか。私どもも年度末に向かって、せめて昨年度ぐらいまでは何とかと思うので、ぜひよろしくお願いします。二十何人そろってというのは確かに大変だと思いますが、どうぞよろしくお願いします。

今村 この次も、「回数が少ない」と言われると、非常に気になります。頑張ってください。

伊部 よろしくお願いします。

小川 もしよろしければ、本日はこれで終わります。次回は、3月1日火曜日をお願いします。時間と場所は同じで、2時半にここです。次回は今年度の最後になるので、私どもももう1回店に声をかけて、店から話を聞けるようにしたいと思いますので、よろしくお願いします。本日は、お忙しい中、本当にありがとうございました。本日はこれにて散会します。ありがとうございました。
(終了)

22年度 第3回世田谷地区福祉推進委員会

作成 伊部

開催日	平成23年3月1日(火)		時間	14時30分から15時30分まで			
会場	太子堂出張所区民フロアー 5階会議室						
出席者	委員	今村和子	小竹智久	八木沢節子	和田セツ子		
		高橋正子	堀内期子	ト部昌子			
		大場 覚	藤村征史				
	参加店	高澤信男	木村 敏				
	センター	伊部秀夫	福島通文				

次第
開会
挨拶
議題

- (1) 平成22年度地域福祉増進事業報告(案)について
- (2) 平成23年度地域福祉増進モデル事業(案)について
- (3) 接客マニュアルの作成について
- (4) 意見交換
- (5) その他

伊部 定刻になりましたので始めます。本日の進行役は、伊部が務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。誠に申しわけありませんが、私どもの中村専務と小川が、所用で欠席です。また、(世田谷)社協の小澤部長と担当の皆さんも欠席ということで、よろしくお伝えくださいという連絡がありました。今日は若紫の会の長野さんが欠席で、代理で堀内さんがみえています。

この前の指摘で、このところサービス提供店の方の出席が悪いということで連絡をして、本日は高澤さんと木村さんがおみえです。華空間の秋葉さんは身体の具合が悪いようです。そして、西潟さんも、「風邪を引いてしまい申しわけありません」と電話があり、出られません。媽媽さんにも連絡してありますが、まだ来ていません。そういう状況で、提供店は2人しか来ていませんがよろしくお願いいたします。

それでは、次第にのっとり今村委員長に挨拶をお願いします。また、引き続き議題進行もよろしくお願いいたします。

今村 今日はお天気の悪い中、お集まりいただきましてありがとうございます。私は、この前の2月15日に「地域生活支援事業検討会」に参加しました。そのときに飲食以外の生衛業、美容院やクリーニング業の人の話を聞きました。皆さん一生懸命頑張ってくれています。だから、私たちも何とかもって頑張ろうという気持ちになって帰ってきました。よろしくお願いいたします。

早速議題で、「(1)平成 22 年度地域福祉増進事業報告(案)について」と「(2)平成 23 年度地域福祉増進モデル事業(案)について」、事務局からお願いします。

伊部 「(2)平成 23 年度地域福祉増進モデル事業(案)について」からを説明した。(説明 1 部略)

伊部 利用にあたって、今村さんが、宝蘭さんに電話で問い合わせましたが、人数の面で無理とのことと残念です。委員長、何名で申し込まれましたか。

今村 15 名です。「無理だ」と言われました。

伊部 宝蘭も今年初めて入っていただいたので、ぜひ使ってほしいと思っていました。

「3. 今後の取り組みについて」です。来年度も実施しますが、3 千円の助成金は変わりません。今までどおりに使ってください。ただ、「地域福祉増進モデル事業については、既に 9 年が経過し、『地域顔なじみ』システムが定着してきましたので、平成 24 年 3 月 31 日を最終として考えています」来年度いっぱいモデル事業を終わりにします。

「23 年度は、最後の助成金となりますので大いに活用していただき、できるだけ多くのお店を利用していただきまして、平成 24 年度以降も、助成金なしでも、顔なじみの店としてご利用いただくよう願っております」ということです。

次に 8 ページです。「また、今年度は障がい者や高齢者などに対する接客マニュアルを作成し、各店舗に配布しました。このことによりさらにお店を利用していただき、誰もがより気楽にお店に入り、今後も福祉等の情報が共有できる地域作りへとつながればと思っています」。高齢者、障がい者にも優しく、従業員にも徹底するように私どもでも、パンフレットを配布して指導していくつもりです。あと 1 年しかありませんが、皆さんもほかのサロンの人に、「こういう店に行くといいですよ」とぜひ PR してください。皆さんも使ってください。

次に、第一回と第二回の会議録が載っています。これはあとで見てください。今のところ、「6 番目」の委員会の名簿と運営要領を付けて報告書を作りたいと思っています。

この中で、こういうところを直したほうがいいとか、ぜひもう少し加えたほうがいいとか、こういうところはカットしたほうがいいとか、そういうものがあったら、ぜひ、審議をしてください。よろしくお願いします。私からは以上です。今村委員長、お願いします。

伊部 今の事業報告の中で何か意見を聞いてください。

今村 皆さん、ありますか。今の報告の中で何か意見があったらお願いします。

伊部 太子堂の天ぷら割烹の天里で、今まで使っていないサロンの人が使ってくれました。

木村 あそこは、カウンター席6席の小上がりが3席あり、2席は「4人・4人」の畳で、奥だけは詰めて6人が座れます。

伊部 そうです。

木村 5、6人でいっぱいですから。料理はすばらしくおいしいし、主人と息子夫婦と3人でやっています。接客もなかなか行き届いています。一つ一つの材料の質のよさと、銀座で長いこと天ぷら屋をやっていた初代のおやじさんの技術が息子につながってくるようなところですよ。

伊部 二代目ですか。結構長くやっていますね。

今村 私は、つ串亭さんがもう何回も慣れて……。慣れて、勝手なことばかり言います。

木村 最近は、ほかの人たちも、来られない人はお弁当をと言います。お弁当もあまり作ったことはありませんが、昨日も天気の悪いときにたまたまだいぶ前から予約が入っていて、天気が悪くてお店が暇だと、こういうのがちゃんと入るようになってきているねということで、50個ぐらい作って配達しました。先ほど言われたように、全体的に私どもの原料の仕入れの商品がどんどん上がって。

伊部 そうですね。

木村 逆に、どんどんチェーン店を中心に、売値の下がった食べ物がたくさんあります。下北沢を例に採ると、今日オープンしたのが280円のうどん屋です。そして、今月中に380円のラーメン屋ができます。ですから、ワンコイン(500円)だった店が、日々どんどん下がって行ってゼロに近付いています。そこと比べると、私どもはとても太刀打ちできません。その中でも既存のお客様が来てくれて、帰っていただくのが一にも二にもありがたいことだと思っています。このありがたい気持ちでやっているのがいつまで続くかです。

本当に値段の競争で、ポケットに300円しかなくておなかいっぱいというと、私たちには対応できません。ですから、そういう世の中にならないように願うしかありません。食べるものは、おなかいっぱいになればいいだけではありません。おなかがいっぱいになるのは戦後の時代で、今は飽食の時代を過ぎて健康に留意したり、いろいろな意味で食事をします。

しかし、残念ながら次の代の子どもたちが、和食をあまり好んでいない状況になっています。ですから、お味噌汁、お新香、サラダが付いても、肉とご飯は食べますが、ほかのものには箸を付けません。その結果心配なのは、バランスの悪い食事で、将来的に子どものうちから成人病や生活習慣病になります。

では、上の世代の母親はどうかというと、1971年に銀座にマクドナルドができて以来、その人たちは50歳ぐらいです。ですから、子どものときから、マクドナルドが悪いわけではありませんが、日本食をあまり食べない環境になっていました。その子たちが今、本当に消費の時代になっていますが、私どものよ

うな箸を持って食べるお店は、その人たちをなかなか取り込みにくいです。

ですから、これは今後の課題として、今、私どもの日本料理は、比較的韓国、中国から来た人が来て箸の料理を食べてくれます。

日本の若い人たちは、私どもは昼間のランチをやってもう4年になりますが、学生服を着た人や大学生のグループは一度も来たことがありません。どのような人たちかというと、一般にサラリーマン、役所の人、時間を少しずらして一般の人たちが昼間の3時間の間に来ます。夜は夜で、男の人が来ます。

ですから、若い子たちに健康食品というかたちで売れる新しい何かを提供する店が出てきて、そういうところにお父さん・お母さんが一緒に家族で食べに来てくれるようになります。私どもも、3世代来るとやはり食べるもののがらりと違います。ですから、全体を取り込むのは難しいし、価格の問題もあります。

飲食も非常に難しい時代になり、私たちのような個店は月々何軒か閉めています。その代わりに、今度はチェーン店が出てきます。チェーン店も決して悪くはありません。その人たちは地元の商店街、町会にも入ってくれません。地元とあまり密着を持ちながらやりたいという意思がないと考えています。

ですから、私ども生衛業の中に、飲食業組合北沢支部は、私が入った頃は300軒ありましたが、今は88軒です。活動するにも、組織としても非常につらくなっています。

今村 そうですね。

木村 しかし、頑張らなくてははいけません。

伊部 私ども生衛業を担当する部署で、この事業のほかに国庫事業がいろいろとあります。この間、ニュージーランドで地震がありましたが、災害時の支援対策を今検討しています。顔なじみの付き合いで、人が助け合う共有や地域のつながりがないといけません。

そこで、私ども生衛業に何ができるかということで検討しています。例えばそば屋ならそば屋で、世田谷区が災害にあっても、例えば足立区や向こうが安全なときにはそちらから提供しようとか、お互いに組合の仲間どうしで流通していこうという構想も練っています。

理容・美容では災害時のボランティア活動をやっていますが、ケア理容やハートフル美容などお店にこられない方々に訪問して整髪などをしています。

店が潰れても何しろ早く復興しなければいけないので、助け合っていこうという事業もやっています。ですから、町作りで住む人たちが助けられる地域を作らなければいけません。生衛業は手作りのよさがあると思うので、ぜひ利用してください。

今村 とにかく、確かに若い人たちの食事の内容が変わってきています。

伊部 そうですね。

今村 今日、出掛けにテレビを見ましたが、便利な皿へちょいと入れて、電子レンジでチンとするものばかり食べているので、和食から離れていく感じはします。冷凍食品をその皿へ載せてやっていました。あんなものばかりで育っていくとどうなるかという感じですが、和食から離れていくのは確かに感じます。

〇〇 昔はよくかつお節からだしを取って煮物にしましたが、今はもう夢のようで、かつお節で私の母がやっていた音も聞こえてきていません。やはり時代が速く流れるのに付いていく……。昔は専業主婦がいましたが、今は皆さん両方兼ね備えているので、自分で作るより簡単にできる……。

今村 そうです。当然そちらに。

〇〇 栄養や将来のことを考えてみると、今食べられればいい、安ければいい、ワンコインのほうに流れていっていると思います。

木村 「食育、食育」といろいろな人が言い、国でも言っていますが、私は、育ち盛りの子に食育をしてもだめだと思います。それを育てている40代の母親たちにしなければいけません。外で働いているかもわかりませんが、週末は手作りのしっかりしたものを作るとか、好き嫌いをなくすとか、日本の伝統的なものを季節ごとに出していかないといけません。外国の人で生活が豊かな人は、どちらかというとな日本の食事に非常に慣れていきます。

今村 なおさらいけませんね。

木村 ところが、日本のその世代は逆に慣れていません。ですから、異文化の人が日本の食事を好み、日本の人がハンバーグや太る食材を平気で食べています。ですから、日本は食も侵略されています。将来大変な医療費がかかるでしょうし、長生きができるかどうかもわかりません。「ピンピンコロリ」のように、粗食でしょっちゅう歩いたりいろいろなものに興味を持っていくのが長生きのこつです。おいしいものを食べて家でごろごろしていれば、間違いなく早く死にます。

今村 テレビでマスコミに言ってもらいたい感じですが。

〇〇 テレビの影響は大きいです。

今村 つ串亭が貴重です。

木村 私も息子たちに言っていますが、酒もたばこもコーヒーも嗜好品でありながら、たばこも酒も飲み過ぎると体に害があるのは事実です。それを売って喜ぶよりもバランスのいい食事を出して、健康に留意できるものを出して喜んでもらえるほうがいいと思います。夜の商売より昼間の商売に重点を置いて頑張らなさいよと、1週間に1回炊き込みご飯を作っています。

しかし、天気が悪ければなかなか客も来ません。2月はひとつきに3日ありません。3日ないということは、ひとつきの売り上げが10分の1減ります。デパートは、2月の売り上げが一番少ないです。ひとつきの売り上げが1割少な

くて、給料は同じ給料を払わなくてははいけません。そうですね。

〇〇 おっしゃるとおりです。

木村 ですから、私はいつも思いますが、ひとつきは 35 日か 40 日ないと、懐具合が追い付きません。

中・小企業には政府もなかなか補助金を出してくれません。今は鳥インフルエンザで出荷量が少ないせいか鶏が高くなり、奥さんたちが、鶏が高いからと言って豚肉を買うと今度は豚肉も上がり、油を使おうと思うと油が上がり、砂糖も上がり、粉も上がります。しかし、周りは売値がどんどん下がっているので負けてはいけないと思って売値を下げていると、結局自分たちの首を絞めることになるので、どこかで止めてもらわないといけません。嫌な話です。

伊部 いやいや、今の現実は厳しいです。

今村 全く信じられません。歯止めがかからず、安いのは安いでやっています。

木村 そうです。驚いたのは、焼き鳥屋の私の店の前に来てチラシを配るのです。チラシで驚きました。クイズではありませんが、「5本で10円」です。

今村 信じられません。

木村 もう嫌になります。それを私の店の前で配ることに、また驚きました。注意すると、「あ、いけませんか」と言うのです。

今村 いろいろなことで変わってきています。

木村 そうです。変わっています。

今村 とにかく働いている母親が多いので・・・。

木村 しかし、このシステムが続いている限り頑張ってください。

福島 よろしくお願ひします。

木村 本当は経費をかけたいのです。入り口はスロープがありますが、トイレは、ドアのところに段があって、車椅子の人は少し入りにくいです。トイレも男性の車椅子だと、用を足すにはスペースが狭いのもう少しどうにかしないとはいけません。しかし、そこにはまだなかなかお金をかけられません。入り口と席は椅子をなるべく広く取るようにしています。

今村 「接客マニュアルの作成について」の説明をしてください。

福島 この福祉モデル事業と並行的に、今年度は世田谷区で地域生活支援事業をやりました。2回の講習会と、この接客マニュアルを作るためのワークショップをやりました。麺類、飲食業、理容・美容、クリーニング店などの人に参加をしてもらい、話し合いのほかに耳栓をしたりアイマスクを着けたり、大場係長には車椅子に乗ってもらって体の悪い人を演じてもらうなどのワークショップをやりました。その結果を取りまとめて、飲食店、理容・美容、クリーニングの三つのマニュアルを現在作成中です。

これは、適切なサービスをお客さんに提供するために必要な知識を提供する

ものです。「接客従事者のための取り組みガイドです。従事者の方々が参考にしやすいところに貼って利用してください」ということで、店に配って張ってもらいます。そして、常日頃見ながら接客をしてもらう基礎的な知識をここに載せています。

張ってもらうためにはこの大きさだと小さくて読みにくいので、この2倍の「A2」のポスターぐらいの大きさにして、もっと読みやすいかたちにして配る予定です。世田谷区の飲食店関係だけで、すし商、麺類、中華、社交飲食業などを合わせると約3千店ありますが、飲食関係はこれを配って、張ってもらう予定です。内容について、読みながら説明した(略)。

こういうものを今月中頃から下旬にかけて、できあがったら店に配って、店の人に見てもらいます。店の人に必要な知識として作成を予定しています。以上です。

今村 ありがとうございます。すてきなものができています。

福島 検討委員会の中には今村委員長も入っていただき、検討していただきました。

今村 今までのもので何か意見はありませんか。小竹さんは自分で全部作っていますが、生衛業はこれに限らず、理容などもいろいろあります。

小竹 そうですね。

今村 クリーニング店などもあります。いろいろあるので、どう思いますか。食べには行きませんか。

小竹 いや、私たちは行きません。だから、提供店の方には心苦しいです。自分たちで作って食べています。また、人数が多いので使えません。やる時には80人から90人います。会場がありません。多分、なかなか行く機会がありません。お店も、下北沢以外はこちらのほうが多いですが、私どもは活動が松原なので、あまりこちらに来ません。だから、そういうことがあって、私たちは、生衛業の店は使うことがありません。人には勧めています。

今村 入っているところは、非常に努力をしてくれています。目に見えています。あなたは、よく行きますか。

八木沢 この間、天里は初めてなので、どのくらいの大きさなのか、1月にスタッフで行ってきました。私どもは25名から30名で、私たちの活動もほかのこともやっているのので、2回に分けるのは難しいです。

1回は、私たちは駒沢中学(校)でミニデイをやっています。あとの1回がふれんどバスを借りていろいろなお店に行きます。今回、小耳に挟みましたが、華空間が今月いっぱい建て替えるということでした。もうバス予約できたので、最後だから行きましょうということで、ひまわりというところですが、こちらは今月の22日に利用するそうです。それで終わって、5、6カ月後に新し

くりニューアルするようです。

(注 3月24日確認したところ、華空間は、4月1日～5月の連休明けまで休業とのことです。)

今村 あそこは広いし、使いやすいです。

八木沢 はい。

今村 交通の便が・・・。

八木沢 前、私たちも華空間を利用させてもらったことがありました。行きだけふれんどバスを借りて、帰りは、ふれんどバスが駐車場に入れませんので、路線バスを使って帰るとか、私どもは高齢者で、最高の方は97歳の方がいるので、タクシーで帰りました。3千円もらっても2台になると難しいので、1、2年くらいは利用していません。

〇〇 私のところもそうです。使いたいと思いますが、人数がスタッフを入れて27、8人から30人です。それと、車を使いたいという頭があります。車なので皆さんが来ます。ですから、先に聞いてみると、車を置けない、それだけの人数が入れない、それで何回かこちらの会場にお弁当を取ったことがあります。

今村 喜庄はお弁当が取れます。

〇〇 喜庄のすぐそばですが、あそこも入れません。今は昼間はやっていないので、夜だけです。

今村 夜だけですか。

〇〇 この中でも美登利寿司などから取っていますが、皆さんは外で食べたいのです。

今村 そうです。みんなで食べに行きたいのです。

〇〇 そのほうが喜びます。

今村 外でみんなと食べることはとても楽しくて、楽しみにしていますが・・・。

〇〇 みんなで食べるのはすごく楽しいです。

今村 それが全員が入れないと・・・。

〇〇 スタッフだけ5、6人ならどこへ行ってもいいですが、皆さんを連れていくための下見ですから。1回電話で聞いてみたり、1回食べに行ってみたりしましたが、とてもサロンでは使えないので、今のところ使えるところで車で送り迎えができる場所を使っています。その点が正直言って、使いたいという気持ちはありますが・・・。

木村 「車」というのは、「迎え」というのは、世田谷区か何かの無料送迎車がありますか。

〇〇 はい。それも前に結構使ったことがあります。そして、待っていてくれて、帰りもというのならいいですが、行きだけで帰りというと、バスで帰ると一軒一軒が心配になります。

今村 大場さんいかがでしょう。

大場 やはり車はきびしい。それと、あのバスは予算が減っていて、これは議事録に載っていたと思いますが、前回はその話をされていて、何ページかに同じことが書いてあります。

福島 第二回の会議です。

八木沢 こまばエミナースというのがありましたが、そこが一番いいです。あそこはもう終わっていますね。

今村 はい、終わっています。

八木沢 あそこは駐車場があるから一番ありがたいです。

小竹 もうなくなりました。

八木沢 みんななくなってきました。

今村 外でみんなと食べたり、高齢者をどのようにして、連れていこうか……。私どもの会員も、本当にみんなと出て食べることを楽しみにしています。

八木沢 上馬は、入っている提供店が今まであまりありません。私は、上馬です。あの、あそこに富士がありましたね。

〇〇 なくなりました。

八木沢 今は、セブーンイレブンになってしまいました。

小竹 この間オープンしました。びっくりしました。

今村 富士も非常に助かっていました。

小竹 あそこは割と大きくて、皆さん使っていたみたいです。

福島 2階が広がったですね。

今村 何とか自分たちで工夫しながら利用しないといけないと思います。

木村 そうするのは世田谷の施設に作ってもらうのですね。

今村 そうです。

木村 100人から200人入れて、冬は温かい足湯があって、夏は冷たいせせらぎが流れて足を漬けながら気持ちよく、帰りはバスで送ってもらえるという。

今村 前は、バスがありました。

木村 民間ではできません。

伊部 いずれにしても、確かに狭くて大人数では行けませんが、元気な人が少人数で利用する方法を考えてもらって……。

今村 その会全体で行こうとしないで……。

伊部 そうですね。

今村 その中で5、6人のグループを作って利用するように、これを***＊行くように、そういうことも……。

木村 私の店も全部椅子席ですから、貸し切りにすれば60人まで入ります。

今村 自分たちも考えて利用しないといはいけません。だから、「みんなで行き

ましよう」ではなく・・・。

〇〇 もっと順番に・・・。

〇〇 「同じところは嫌だ」と言います。それで、「遠くまで行くのが嫌」と言います。

福島 役員会のようなかたちで使ってもらえれば。

八木沢 そうですね。

今村 または、仲よしグループとか、中で5、6人のグループができていますから、「もっとどんどん利用して」と勧めるかたちを採って、何とか頑張って。店もいろいろ努力してくれています。

八木沢 こういう店は1人では行きませんから。

今村 そうです。

八木沢 やはり何人かで行きます。そうすると、残っていた食べ物も結構きれいに食べます。残していけません。昔の人は、もったいないというか、よほどでないともた包んで持って帰って食べます。

伊部 そういうときも、「近くにこういう店があるから、ちょっと家族で行ってください」とか、1人は無理ですが、「近所で誘って行ってください」とか、大勢で行かなくても、グループなら分けて行くPRだけでもお願いします。

今村 そうですね。

八木沢 そういうことですね。そういうPRをしてみます。

今村 そうです。5、6人で行ってもらえばいいです。仲よしグループみたいなものができているので、どこでもグループがありますね。もう時間になりました。

伊部 どうもありがとうございました。「接客マニュアル」はピンクの飲食店とほかにクリーニングと理・美容のものがああります。理・美容店はケア理容やハートフル美容というのがあって、訪問でしてくれます。区でも支援があると思いますので安くできます。

特に、女性がきれいになりたいというのは一生涯あると思うので、そのシステムについてもお年寄りの人と付き合いがあると思うので、もし動けない人が美容室や床屋に行くときも、訪問のシステムがあることもPRしてください。

今村 訪問の店があります。

八木沢 その場合は、どこに電話をすればいいですか。

伊部 インターネットにも載っていますが、床屋の組合などにやっているところがあります。区で支援しているところもあるので、区でもやっているかもしれません。

福島 そうですね。サービス券を出しているところも区でいろいろあります。

大場 条件が付いていますが、世田谷区も世田谷社協もやっています。

八木沢 わかりました。

福島 社協に問い合わせてください。

大場 条件が若干あります。条件が・・・。

今村 社協さん、よろしく願いいたします。今日はどうもありがとうございました。

伊部 委員長、どうもありがとうございました。

今村 ありがとうございました。

伊部 来年度もまたこのような機会を作りたいと思っているので、ぜひまたよろしく願いします。本日はどうもありがとうございました。

今村 来年度で終わりだと言うから、来年度中にもっと宣伝をしっかりと、最後の締めをしたい。

〇〇 世田谷区で、指定の旅館に泊ると、2,500 円が2千円になりましたね。あれは、よく、同期の連中でふたつきに1回くらい使っています。非常に便利というか、1人2千円はいいですね。

八木沢 そうですね。世田谷区の区報に載っています。

小竹 区報にね。

今村 とにかく外に出て寝たきりにならないで、自分も含めてならないように頑張りましょう。

伊部 どうもありがとうございました。

(終了)

平成 22 年度 世田谷地区生衛業福祉推進委員委員名簿

	氏 名	所 属
1	八木沢 節 子	駒沢たんぽぽの会
2	今 村 和 子	うらら会
3	小 竹 智 久	おとこの台所
4	和 田 セツ子	サラダの会
5	高 橋 正 子	塩のやかた
6	長 野 千枝子	若紫の会
7	ト 部 昌 子	コーンの会
8	小 澤 弘 美	世田谷区社会福祉協議会 地域福祉部長
9	大 場 覚	世田谷区社会福祉協議会 地域福祉部 地域福祉推進係長
10	藤 村 征 史	世田谷区社会福祉協議会 世田谷地域社協事務所
11	佐 藤 みつ子	世田谷区社会福祉協議会 北沢地域社協事務所
12	高 澤 信 男	中華料理 金龍
13	西 潟 勝 司	萬来軒総本店
14	秋 葉 良 樹	中華料理 東興華空間
15	荒 井 乃富子	媽媽
16	垣 内 聖 司	心日本料理 垣内
17	安 田 充 昭	喜庄
18	細 野 健	経堂 美登利寿司
19	木 村 敏	つ串亭
20	中 村 雄	東京都生活衛生営業指導センター
21	小 川 順 二	東京都生活衛生営業指導センター
22	伊 部 秀 夫	東京都生活衛生営業指導センター
23	福 島 通 文	東京都生活衛生営業指導センター

地区生衛業福祉推進委員会運営要領

平成 22 年 4 月 13 日

22 東生指第 30 号決定

(目 的)

第 1 この要領は、生衛業地域福祉連携推進事業において、生活衛生同業組合（以下「組合」という。）が行う「組合員の営業に係る老人の福祉その他の地域社会の福祉の増進に関する事業についての実施に資する事業」（以下「地域福祉増進事業」という。）の本格実施に向け、モデル事業を実施する地区に「地区生衛業福祉推進委員会」（以下「委員会」という。）を設置することとし、その運営に必要な事項を定めるものとする。

(検討事項)

第 2 委員会は、次の事項について検討を行うとともに、モデル事業の実施に協力するものとする。

- (1) 地区内のモデル事業の推進に関すること。
- (2) 地域福祉増進事業に関すること。
- (3) 社会福祉協議会等の実施する社会福祉事業への協力に関すること。
- (4) その他前各号に関連すること

(構 成)

第 3 委員会の委員の構成は、次のとおりとし、東京都生活衛生営業指導センター理事長（以下「理事長」という。）が委嘱する。

- (1) 地区社会福祉協議会職員及びサロン、ボランティア団体等グループの代表者等 15 名以内
- (2) モデル事業を実施する生衛業の営業者 10 名以内

(委員長選任及び権限)

第 4 委員会に委員の互選により委員長を 1 名置く。

- 2 委員長は委員会を代表し、会務を総理する。

(委員会の招集及び定足数)

第 5 委員会は、委員長が招集する。

- 2 委員会の開催は、委員の過半数の出席を必要とするものとする。

(委員以外の出席)

第6 委員会には、第3条に規程する委員のほか、あらかじめ理事長が認める者が出席し、発言できるものとする。

(報酬等の支給)

第7 委員会に出席した者については、報酬及び旅費を支給する。

ただし、報酬はモデル事業を実施する生衛業の営業者には支給しない。

2 前項に定める報酬及び旅費の額は別表のとおりとする。

(委員会の運営事項)

第8 この要領に定めるもののほか、議事手続きその他委員会の運営に関して必要な事項は、委員会において定めることができる。

(委員会の設置期限)

第9 この委員会の設置期限は、平成23年3月31日までとする。ただし、設置期限前において、第2に規定する検討事項等モデル事業の実施を終了したときは、委員会は終了するものとする。

(庶務)

第10 委員会に関する庶務は、東京都生活衛生営業指導センターの事務局において処理する。その一部を委託することができるものとする。

付 則

この要領は、平成22年4月1日から施行する。

生活衛生関係営業における地域福祉増進に向けた取り組み

— 平成22年度 地域福祉増進モデル事業報告書 —

平成23年3月31日

財団法人 東京都生活衛生営業指導センター

〒150-0012 東京都渋谷区広尾 5-7-1

電話 03-3445-8751
